

学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」

No.13

2025

くすのき小学校 学校だより

10月

四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純

10月23日

大阪府四條畷市二丁通町18—1

(木)

発行



左の二次元コードを読み取っていただくと、くすのき小学校の

HP にアクセスできます。学校だよりをカラーでも閲覧できますので、ご活用ください。

一人ひとりが輝いた運動会

9月12日から始まった運動会の練習中、私に、こんな話をしてくれた人がいました。「緊張するわ～」と言いながらも笑顔で朝礼台にあがる子、「声を出して応援するのが楽しいね」とエール交換に参加する子、「たいこの合図に、みんなが合わせてくれるのが楽しい」とみんなの気持ちを1つにする子、「みんな、どんな練習

してるかな」「自分でできることないかな」と自宅や別室から参加した子、「〇〇さんが、すごい頑張ってる」と友達たちのいいところを認められる子、いろんな参加の仕方があっていい、そして、一人ひとりの心が動いた運動会になったと思います。

学校だより No.11 でお伝えしたように、運動会を通して子どもの成長につなげたいという思いで各学年が取り組みました。印象的な場面で、4年生の練習の最後に、互いの学級の団体演技を見合い、頑張りを紹介する場面がありました。子どもたちの顔がとても嬉しそうで、友達から賞賛される言葉がけがお互いの成長を実感できる一場面でした。とても素晴らしかったです。



また運動会後に、保護者の方からも心温まるメッセージをいただきました。「(家でも)練習めっちゃ頑張っていて、練習のときに先生がこう言ってて」とご家庭でも



運動会の話をとくさんして、練習もたくさんして、たの

しく取り組んだ様子を伺い知ることができました。学校も、保護者の皆様のご支援のなか、子どもたちが輝く運動会になったのではと、嬉しく思います。

おおよそ 1 カ月をかけて、取り組んだ運動会という大きな行事、私が知らないところでもたくさんの輝きがあり、たくさんの励ましの言葉で、子どもたちは、たくましく成長したことと思います。ありがとうございました。

目標に向かって

後期の児童会がスタートしました。10月21日の集会の司会進行、緊張しながらもうまく進めることができました。児童会の人にどうして立候補したのと尋ねたところ、「最後の学年で、みんなをまとめて、楽しい学校にしたい」と答えてくれました。みんなが楽しめる学校にするために、何ができるか、考えて行動できるといいですね。

前期児童会代表のみなさん、この半年間、よく頑張りましたね。特に運動会では、全校児童、保護者・地域の皆さんの前で、のあいさつは本当に立派でした。自分の言葉で思いを伝えられる力を身につけてこれたのだと感心しました。集会や児童会活動を通して、担当の先生から賞賛の言葉をたくさんいただいていた。その言葉を受け止める力があってこそその子どもたちの成長ですね。

命の大切さ ～自分の生き方につなげて～

6年生が修学旅行に向けて平和学習に取り組んでいます。「戦争の怖さ、命の大切



さ」について、集^{しゅうかい}会で話^{はな}してくれました。「過^か去^こを振り返^{かえ}り、自^じ分^{ぶん}の生^いき方^{かた}につなげていく」。代^{だい}表^{ひょう}の児^じ童^{どう}が宣^{せん}言^{げん}したことはです。

「自^じ分^{ぶん}の生^いき方^{かた}につなげていく」とは、どうい^いうこ^ことでし^しょうか。今^{いま}な^なお続^{つづ}く戦^{せん}争^{そう}をなくすことは、今^{いま}の^めみなさんには、難^{むず}かしいことかもし^しれませ^えん。でも、今^{いま}、目^めの前^{まえ}に^{とも}いる友^{とも}だち、家^か族^{ぞく}、先^{せん}生^{せい}、そ^じして自^じ分^{ぶん}を大^{たい}切^{せつ}に^{おも}することはでき^きると思^{おも}います。ど^{こと}んな言^{こと}葉^はを^ばかけたら^ら勇^{ゆう}気^きづくのか、ど^{こと}んな言^{こと}葉^はを^はかけたら^ら心^{こころ}が温^{あた}まるのか、6^{ねん}年^{せい}生^{せい}の^{みな}み^なが、1～5^{ねん}年^{せい}生^{せい}のお手^て本^{ほん}にな^いれるとい^いい^まです^まね。今^{いま}、自^じ分^{ぶん}に^じで^{ぶん}に^ができるこ^じを^{ぶん}で^{ぶん}考^{かん}え^がて、自^じ分^{ぶん}の生^いき方^{かた}につなげてい^いってほ^{おも}しいと思^{おも}います。

と^とお^お は^はな^な か^かい^いが^がい^い か^かい^い が^がこ^こう^うり^りゅう^う 遠^とく離^{はな}れた海^{かい}外^{がい}から絵^え画^が交^{こう}流^{りゅう}

四^し條^{じょう}畷^{なわて}市^しの姉^し妹^{まい}都^と市^しメア^{めあ}ブッ^ぶシュ^{しゅ}市^し(ドイ^{どい}ツ^つ)の絵^え画^がを^を児^じ童^{どう}下^げ足^{そく}室^{しつ}に^{かい}掲^{かい}示^しして^かいま^いす。海^{かい}外^{がい}の^ここ^こども^{ども}が^か描^えいた^み絵^え、そ^えれ^みぞ^みれ^みの^{ぶん}文^{ぶん}化^かが^きあ^きっ^みて、興^き味^み深^{ふか}い^いです。絵^えを^みる^ると、意^い外^{がい}に^いも、日^に本^{ほん}の^{まん}漫^{まん}画^が文^{ぶん}化^か、他^た国^{こく}で^{にん}も^き人^{にん}気^きなん^んです^すね。



く^くす^すの^のき^きサ^さン^んタ^た出^{しゅ}張^{ちやう}中^{ちゅう}

く^くす^すの^のき^き小^{しょう}学^{がく}校^{こう}20^{しゅう}周^{ねん}年^{ねん}の^{しゅう}周^{ねん}年^{ねん}行^{ぎやう}事^じの^{いっ}一^{かん}環^{かん}で、^{しょう}商^{しょう}業^{ぎやう}施^し設^{せつ}に、^ここ^こども^{ども}た^たち^が色^{いろ}を^ぬ塗^ぬった^{てん}サ^さン^んタ^たが^{てん}展^じ示^し
(マ^まチ^ちコ^こミ^みメ^めール^るで^{あん}案内^{ない}して^いま^ます)さ^され^れて^てい^いま^ます。
「未^み来^{らい}」を^{おも}テ^てマ^まに^{おも}思^{おも}い^いを^をの^のせ^せた^たい^いろ^ろんな^{んな}サ^さン^んタ^た、^ここ^こども^{ども}の^{はっ}発^{そう}想^{りよく}力^{りき}の^{かん}す^すご^ごさ^さを^を感^{かん}

じ^じま^ます^すね。

ま^また、10^{ねん}年^{まへ}前^{ぜん}に^{たん}誕^{じやう}生^{しやう}して^し四^し條^{じょう}畷^{なわて}市^し内^{ない}に^いる^るサ^さン^んタ^たが^が
同^{どう}窓^{そう}会^{かい}と^{しょう}称^{しょう}して、^{しょう}商^{しょう}業^{ぎやう}施^し設^{せつ}に^{あつ}集^{あつ}ま^まっ^{たい}て^いい^あま^ます。10^{たい}体^{たい}集^{あつ}ま^まると^{そう}壮^{そう}観^{かん}です^すね。再^{さい}会^{かい}を^{なつ}懐^{なつ}かし^しん^んで^{おも}い^いま^ます。

